

「反障害通信」目次一覧

「反障害通信」へのアクセス <http://www.taica.info/kh.html>

(ページ数は縦書き版のページ数です)

- 135号** 2023.8.3
何のための議論か？—運動の前進のための議論を！— 3 P
読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 P
映像鑑賞メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31 P
- 134号** 2023.7.18
「市民運動」の中の障害問題
——「吃音者」—「言語障害者」の立場から—— 3 P
読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11 P
- 133号** 2023.7.3
保守をかなぐり捨てた岸田政権—岸田政治の悪行— 3 P
読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 P
インターネットへの投稿から ・・・・・・・・ 30 P
- 132号** 2023.6.18
「わたしの心の中にある差別意識」をとらえ返す
——廣松「意識の各私性批判」の援用としても—— 3 P
読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 P
- 131号** 2023.5.18
侵略戦争と植民地支配を巡る、反省——謝罪——責任遂行
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 P
読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 P
インターネットへの投稿から ・・・・・・・・ 25 P
- 130号** 2023.4.18
ファシズム論再々考——廣松関係論の援用—— 3 P
読書メモ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 P
映像鑑賞メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23 P
- 129号** 2023.3.18
85%の命——障害差別と
「逸失利益」というひとのモノ化—— 3 P
読書メモ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 P
- 128号** 2023.2.18
わたしの中の「非論理的な」こと
——法則の物神化の陥穽批判—— 3 P

	読書メモ	4 P
127号	2023.1.18	
	終わりの始まりの時に！	3 P
	読書メモ	7 P
	映画鑑賞メモ	24 P
	インターネットへの投稿から	28 P
126号	2022.12.18	
	何故、「廣松ノート」を取ろう、 書こうとしているのか？	3 P
	読書メモ	6 P
125号	2022.11.18	
	そもそも 左翼——保守——右翼——ファシズム とは何だろう？	3 P
	読書メモ	4 P
124号	2022.10.18	
	そもそも 新左翼運動とは何だろう？	3 P
	読書メモ	5 P
	社会変革運動の個的総括（1）	37 P
123号	2022.9.18	
	ファシズム論再論——いくつかの修正と補足——	3 P
	読書メモ	6 P
122号	2022.8.18	
	そもそも 「<反延命>主義」とは何だろう？	3 P
	読書メモ	7 P
121号	2022.7.18	
	そもそも 原発とは何だろう？	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	15 P
	インターネットへの投稿から	19 P
	情報・コミュニケーション保障法成立 に際して思うこと	20 P
120号	2022.6.18	
	そもそも 民主主義とは何だろう？	3 P
	読書メモ	7 P
	映画鑑賞メモ	30 P
	インターネットへの投稿から	33 P

119号	2022.5.18	
	そもそも 学校（——公教育）とは何だろう？	3 P
	読書メモ	6 P
	映画鑑賞メモ	18 P
	インターネットへの投稿から	20 P
	「会」の当面の研究・執筆課題	21 P
118号	2022.4.18	
	そもそも ファシズムとは何だろう？	3 P
	読書メモ	10 P
117号	2022.3.18	
	そもそも 軍隊・軍事とは何だろう？	
	——ロシアのウクライナ侵攻批判——	3 P
	読書メモ	8 P
116号	2022.2.18	
	そもそも 因果論とは何だろう？—因果論という非論理性—	3 P
	読書メモ	8 P
	インターネットへの投稿から	17 P
115号	2022.1.18	
	そもそも人権とは何だろう？	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	14 P
	「吃音者」差別をとらえ返す	16 P
114号	2021.12.18	
	現在日本のファシズムの蠢動、始動？	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	14 P
	インターネットへの投稿から	16 P
	そもそも「社会主義」とは何だろう??	16 P
113号	2021.11.18	
	「君が代」に手話を付ける？	3 P
	読書メモ	9 P
	映像鑑賞メモ	21 P
112号	2021.10.18	
	三つの封印すべき技術——原発、臓器移植、遺伝子操作	3 P
	読書メモ	8 P

映像鑑賞メモ	21 P
インターネットへの投稿から	23 P

111号 2021.9.18

オリンピック、廃止か改革か?	3 P
読書メモ	6 P
映像鑑賞メモ	23 P
インターネットへの投稿から	24 P

110号 2021.8.18

コロナ感染症対策の論点整理⑨	
コロナワクチン批判のデマ扱い	3 P
読書メモ	7 P
映像鑑賞メモ	23 P
インターネットへの投稿から	24 P

109号 2021.7.18

コロナ感染症対策の論点整理⑧	
コロナ感染症対策の非論理性	3 P
読書メモ	7 P
映像鑑賞メモ	15 P
インターネットへの投稿から	16 P

108号 2021.6.18

「二〇二〇東京オリンピック」を問う	3 P
読書メモ	5 P
映像鑑賞メモ	11 P
インターネットへの投稿から	12 P
「障害関係論原論」への覚え書き	12 P

107号 2021.5.18

障害者権利条約は「使える」のか?	3 P
読書メモ	10 P
映像鑑賞メモ	29 P
インターネットへの投稿から	33 P

106号 2021.4.18

なぜ、日本はデジタル「後進国」になったのか?	3 P
読書メモ	5 P
インターネットへの投稿から	54 P

105号 2021.3.18

	ポピュリズム政治について	3 P
	読書メモ	5 P
104号	2021.2.18	
	歴史忘却主義者・修正主義者の虚言——韓国批判を繰り返し、 「謝罪」とリセットを繰り返し続ける自民党右派——	3 P
	読書メモ	5 P
	インターネットへの投稿から	28 P
103号	2021.1.18	
	コロナ感染症対策とトリアージ	3 P
	読書メモ	5 P
	映像鑑賞メモ	28 P
	インターネットへの投稿から	31 P
102号	2020.12.18	
	新自由主義とファシズムの隆起	3 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	21 P
	インターネットへの投稿から	23 P
101号	2020.11.18	
	コロナウイルスの感染症対策の論点整理——その後2 ——感染症対策が、なぜ経済政策を基礎にした医療政策なのか？——	3 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	27 P
100号	2020.10.18	
	菅政権のなさんとしていること ——新自由主義と専制的政治——	3 P
	読書メモ	5 P
	インターネットへの投稿から	36 P
99号	2020.9.18	
	政治とは権力の行使」なのでしょうか？ ——全体主義の論理と社会変革の論理の表裏——	3 P
	読書メモ	4 P
	インターネットへの投稿から	37 P
98号	2020.8.18	
	国家主義が世界を跋扈している——コロナウイルス対策のなかで浮かびあがってきた、 「自粛」という抑圧とエゴイズム——	3 P

	読書メモ	6 P
	インターネットへの投稿から	41 P
97号	2020.8.3	
	フェミニズム論争から障害学をとらえ返す	3 P
	読書メモ	7 P
	映像鑑賞メモ	20 P
	インターネットへの投稿から	21 P
96号	2020.7.18	
	コロナウイルスの感染症対策の論点整理——その後	3 P
	インターネットへの投稿から	6 P
	読書メモ	7 P
95号	2020.6.18	
	コロナウイルスの感染症対策の論点整理(4)	3 P
	インターネットへの投稿から	6 P
	読書メモ	7 P
	映像鑑賞メモ	27 P
94号	2020.5.18	
	コロナウイルスの感染症対策の論点整理(3)	3 P
	インターネットへの投稿から	9 P
	読書メモ	11 P
93号	2020.4.18	
	コロナウイルスの感染症対策の論点整理(2)	3 P
	映像鑑賞メモ	6 P
	インターネットへの投稿から	9 P
	読書メモ	11 P
	6つの安全保障問題	15 P
92号	2020.4.3	
	コロナウイルスの感染症対策の論点整理	3 P
	読書メモ	7 P
	インターネットへの投稿から	20 P
	社会変革への途(6)	20 P
91号	2020.3.18	
	「自己決定」の名のもとでの「死へ誘う医療」批判	3 P
	読書メモ	7 P
	インターネットへの投稿から	31 P

90号	2020. 3. 3	
		反差別—反国家主義—反資本主義の運動を！ 3 P
		読書メモ 5 P
		S N Sの投稿から 31 P
89号	2020. 2. 18	
		「謝罪」ということも分からない政治家たち 3 P
		読書メモ 5 P
		S N Sの投稿から 24 P
		社会変革への途(5) 27 P
88号	2020. 1. 18	
		健康は義務なのか？—介護保険制度における義務規定— 3 P
		読書メモ 4 P
		映像鑑賞メモ 30 P
87号	2020. 1. 6	
		バイオテクノロジーは「障害者」にとって何を意味するのか？ 3 P
		読書メモ 8 P
		映像鑑賞メモ 25 P
86号	2019.12.18	
		「現実的に」ということ 3 P
		読書メモ 5 P
		S N Sの投稿から 18 P
		社会変革への途(4) 19 P
85号	2019.11.18	
		六つの共同幻想とそこからの自立 3 P
		読書メモ 6 P
		映画鑑賞メモ 21 P
		S N Sの投稿から 23 P
84号	2019.10.18	
		環境破壊と社会変革 —資本主義で環境破壊を阻止し得るのか 3 P
		読書メモ 9 P
		映画鑑賞メモ 19 P
		S N Sの投稿から 22 P
		社会変革への途(3) 23 P
83号	2019.9.18	

	ナショナリズム(民族主義、国家主義)に対峙し超えるために	3 P
	読書メモ	6 P
	S N S の投稿から	21 P
	社会変革への途(2)	23 P
82号	2019.8.18	
	フェミニズムと「障害者運動」の「不幸な対立」？	
	——「産む—産まないは女が決める」というスローガンを巡って——	3 P
	読書メモ	6 P
	映画鑑賞メモ	19 P
	S N S の投稿から	20 P
81号	2019.7.18	
	国家主義的扇動批判	
	—欺瞞だらけの「徴用工問題」への「報復処置」—	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	12 P
	社会変革への途(1)	13 P
80号	2019.6.18	
	臓器移植とバイオテクノロジー	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	29 P
79号	2019.5.18	
	天皇制と障害-差別問題	
	パターナリズムの象徴としての天皇制	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	29 P
78号	2019.4.18	
	差別の総体的、根源的とらえ返しを	3 P
	読書メモ	4 P
77号	2019.3.15	
	障害の各モデルとその関係性—エクセル表とその文章化—	3 P
	読書メモ	6 P
	映画鑑賞メモ	31 P
76号	2019.2.12	
	民衆の国境を越えたユニバーサリーゼーションの運動を	3 P
	読書メモ	5 P

	手話文法試論(3)	31 P
75号	2019.1.11	
	ろう運動における「障害の社会モデル」	3 P
	読書メモ	9 P
	手話通訳者とプライド	34 P
74号	2018.12.28	
	この間のわたしの手話関係の活動の総括	3 P
	読書メモ	7 P
73号	2018.11.15	
	「個別的利害の対立？」と	
	「個別的利害と普遍的利害の対立？」	3 P
	読書メモ	7 P
72号	2018.9.17	
	障害の関係モデルの定立のために	
	—障害問題のパラダイム転換をなしきるために—	3 P
	読書メモ	12 P
	杉田水脈議員の「生産性のないひと」発言の意味すること	
	19 P
71号	2018.8.17	
	「自然災害」と政治の責任	3 P
	読書メモ	4 P
70号	2018.6.20	
	「障害者運動」が突き出したこと	
	—「国際障害者年」のスローガンから	3 P
	読書メモ	4 P
	「ろう文化宣言」を障害問題からとらえ返す	32 P
69号	2018.4.28	
	障害学批判のために	3 P
	責任をとらない「最高責任者」	6 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	32 P
68号	2018.2.12	
	民主主義の基底としての情報保障	3 P
	アベのごまかし政治	6 P
	読書メモ	6 P

	民主主義の二つの意味・・・・・・・・・・・・・・・・	35 P
67号	2017.12.12	
	墓穴を掘るアベ首相を墓穴に落とそう・・・・・・・・	3 P
	永田町に出没する狸の話（1）・・・・・・・・	4 P
	読書メモ・・・・・・・・	5 P
66号	2017.10.9	
	なぜ、こんな政治がまかり通るのか—歴史は繰り返される、 最初は悲劇として二度目は悲喜劇として—	3 P
	読書メモ・・・・・・・・	4 P
	映画鑑賞メモ・・・・・・・・	16 P
65号	2017.8.29	
	なぜ、差別を問題にするのか？・・・・・・・・	3 P
	読書メモ・・・・・・・・	4 P
	反暴力主義 非暴力 実力闘争—反差別主義宣言—	21 P
64号	2017.7.12	
	共謀罪法（「テロ等準備罪」）とは何か —反差別という立場からのとらえ返し—	3 P
	「豊田真由子様」・・・・・・・・	7 P
	読書メモ・・・・・・・・	7 P
	映画鑑賞メモ・・・・・・・・	24 P
63号	2017.4.3	
	森友学園問題・・・・・・・・	3 P
	「まずいでしょう」・・・・・・・・	6 P
	印籠—村度政治・・・・・・・・	7 P
	読書メモ・・・・・・・・	7 P
	映画鑑賞メモ・・・・・・・・	16 P
	手話通訳と差別語問題・・・・・・・・	17 P
62号	2017.2.4	
	「共に行動する情報・コミュニケーション・ アクセス保障を考える会」（仮称）発足のために	3 P
	時局へのコメント③ 「でんでん」首相・・・・・・・・	5 P
	読書メモ・・・・・・・・	6 P
	映画鑑賞メモ・・・・・・・・	29 P
61号	2016.11.18	
	今、何が必要なのか？・・・・・・・・	3 P
	読書メモ・・・・・・・・	5 P

映画鑑賞メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19 P

追悼 あるろう者の死・・・・・・・・・・・・・・・・ 23 P

<障害>の手話による障害の医学モデルと「社会モデル」、
関係モデルの論考・・・・・・・・・・・・・・・・ 24 P

60号 2016.9.20

障害の医学モデルと「社会モデル」の統合という錯誤・ 3 P

読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16 P

アベマリオ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23 P

59号 2016.8.11

相模原事件について・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 P

読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 P

映像鑑賞メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 P

「吃音＝発達障害」規定をとらえ返す・・・・・・ 10 P

58号 2016.6.10

何のための、誰のための政治か？・・・・・・・・ 3 P

読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 P

映像鑑賞メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16 P

57号 2016.4.20

「障害者」が政治行動の先頭に・・・・・・・・ 3 P

読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 P

映像鑑賞メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14 P

山河破れて「国」なし・・・・・・・・・・・・・・・・ 14 P

56号 2016.2.25

戦争・ファシズム・差別・環境破壊を許さない！・・・・ 3 P

わたしの反核（反原発）宣言・・・・・・・・ 5 P

読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 P

映像鑑賞メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14 P

55号 2015.12.15

運動の原則を押さえ直すために・・・・・・・・ 3 P

読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 P

映像鑑賞メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21 P

54号 2015.10.21

アベノミクスの第二弾とは何か？・・・・・・・・ 3 P

アベ談話批判・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 P

読書メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12 P

	とんでもないこと	31 P
	映像鑑賞メモ	32 P
	国会議事堂前で一ファシズムの波を押し返すために一	37 P
53号	2015.8.11	
	アベノ政治のダブルスタンダード	3 P
	読書メモ	5 P
	映像鑑賞メモ	13 P
	モリスの「『障害の社会モデル』批判」がもつ意味	18 P
52号	2015.8.11	
	ストップ アベノ政治	3 P
	時局川柳	8 P
	読書メモ	8 P
51号	2015.3.30	
	曾野綾子「アパルトヘイト的発言」一差別主義批判	3 P
	読書メモ	4 P
	続・なぜ、わたしは文を書くのか	5 P
50号	2015.1.28	
	反障害一反差別研究会のこれからの課題	3 P
	情況への提言詞(4) 反面教師	5 P
	読書メモ	5 P
49号	2014.11.28	
	ストップ ザ・アベノムチャクチャ政治	3 P
	情況への提言詞(2) 原発の責任を問う	11 P
	情況への提言詞(3) わけのわからぬ許し難いこと	12 P
	読書メモ	12 P
48号	2014.11.6	
	十分な避難計画などありえるのか	
	一(川内)原発再稼働は許されない一	3 P
	情況への提言詞(1) アベ政治	6 P
	読書メモ	7 P
47号	2014.10.15	
	「従軍慰安婦」に関する覚書	3 P
	読書メモ	8 P
	フクシマを心に刻み、継続した取り組みのために	28 P
46号	2014.7.30	
	うそつき、ごまかし、無責任のアベ政治が	

	なぜまかり通るのか？	3 P
	読書メモ	9 P
	介助日記 0 0 7	18 P
	なぜ、わたしは文を書くのか	21 P
45号	2014.5.25	
	反原発・脱原発の意志表示をしよう	
	・「障害者」の仲間たち	3 P
	「美味しんぼ」と「風評被害」問題	7 P
	日本の議会制民主主義の幻想は崩壊した	11 P
	読書メモ	13 P
	介助日記 0 0 6	24 P
	時局川柳 (11)	24 P
44号	2014.3.23	
	唯生きることを基礎にし、大切にしている関係の構築を	3 P
	読書メモ	4 P
	介助日記 0 0 5	15 P
	時局川柳 (10)	18 P
43号	2013.10.21	
	今年のウソつき大賞	
	—「裸の王様」的アベ首相の言動—	3 P
	読書メモ	4 P
	介助日記 0 0 4	6 P
	時局川柳 (9)	8 P
	なぜ哲学的なことが必要になるのか？	8 P
42号	2013.5.3	
	「吃音者の社会運動」	
	一言友会（「吃音者」団体）の四輪駆動的展開？	3 P
	読書メモ	6 P
	時局川柳 (8)	14 P
	介助日記 0 0 3	15 P
41号	2013.2.22	
	橋下大阪市長と体罰問題	3 P
	読書メモ	4 P
	介助日記 0 0 2	11 P
	時局川柳 (7)	11 P
	反差別、反資本主義、反「環境—生命破壊」の	

	トライユニティ（「三位一体」）の運動を！・・・・・・・・・・	12 P
40号	2013.1.26	
	原発の「三安神話」の崩壊・・・・・・・・・・	3 P
	時局川柳（6）・・・・・・・・・・	4 P
	読書メモ・・・・・・・・・・	4 P
	「親=敵」論とは何だったのか？・・・・・・・・・・	9 P
	介助労苦論批判のために・・・・・・・・・・	10 P
39号	2012.10.21	
	法制度の少しずつの前進ということは可能なのか	
	—パラダイム転換が必要ということの関係で—	3 P
	読書メモ・・・・・・・・・・	5 P
	時局川柳（5）・・・・・・・・・・	13 P
	フェミニズムの議論の蓄積をとらえかえした、フェミニズム 障害学の創出を一モリスらのフェミニズム障害学の フェミニズム僭称批判—	14 P
38号	2012.9.22	
	何のために研究し、何のために議論し、 何のために論攷するのか？	3 P
	読書メモ・・・・・・・・・・	4 P
	時局川柳（4）・・・・・・・・・・	6 P
	マルクスの思想は破綻したのか	
	—反差別論で使えないのか	6 P
37号	2012.8.4	
	障害（差別）はどのようなこととしてあるのか	
	—「障害の否定性」をめぐる論考について—	3 P
	読書メモ・・・・・・・・・・	9 P
	時局川柳（3）・・・・・・・・・・	12 P
	差別に関する予断とステレオタイプ批判	13 P
36号	2012.6.22	
	西洋は日本の「障害者」にとって	
	モデルたりえるのか？	3 P
	時局川柳（2）・・・・・・・・・・	5 P
	読書メモ・・・・・・・・・・	6 P
35号	2012.5.5	
	時局川柳（1）・・・・・・・・・・	3 P
	読書メモ・・・・・・・・・・	4 P

	家事や「ケア」は労働なのか?	15 P
34号	2012.4.6	
	原発はなぜ存在してきたのか?	
	—原発の再稼働を阻止するために—	3 P
	読書メモ	7 P
33号	2012.4.6	
	裁こうとする者は裁かれる者	
	—刑事事件と差別の関係から裁判員裁判をとらえ返す—	3 P
	読書メモ	6 P
32号	2012.4.6	
	反差別を全ての運動の基底に据えるために	3 P
	読書メモ	8 P
31号	2011.12.27	
	「現実的な」—「現実的に」ということ	3 P
	読書メモ	5 P
	「原発事故による遺伝子変異」を巡る言説の危うさ	22P
30号	2011.10.26	
	「障害の社会モデル」をとらえ返す中から新しい出発を	3 P
	読書メモ	7 P
	「ディスアビリティ・トラブル」	13P
29号	2011.9.15	
	民主主義と反差別	3 P
	読書メモ	5 P
	時代制約性について	27 P
28号	2011.7.15	
	原発震災から4ヶ月	3 P
	読書メモ	6 P
	反差別コミュニズム論序説の序	17 P
27号	2011.5.8	
	天災と人災	3 P
	読書メモ	9 P
	石原慎太郎東京都知事の暴言の構造	25 P
26号	2011.3.12	
	どこに活動の基準をおくのか	3 P
	読書メモ	4 P
	脱構築と物象化批判の関係	22 P

25号	2010.12.18	
	自分で感じて、調べて、考える	3 P
	読書メモ	5 P
	間主観性と共同主観性の関係から 障害関係論を深化する	18 P
24号	2010.12.18	
	基本所得保障（ベーシックインカム）から生活保障に	3 P
	読書メモ	6 P
	反差別論序説草稿への改訂的断章	17 P
	「障害の社会モデル」から関係モデルへの転換のために	18 P
23号	2010.8.27	
	障害の表示問題について一推進会議での議論へのコメントから 障害関係論の確立のために一	3 P
	読書メモ	6 P
	対話の中から	13 P
	雑感 「運動と自己表現活動」	15 P
22号	2010.7.23	
	草の根の運動とそのネットワーク作りから 大きなうねりを作り出すために	3 P
	読書メモ	4 P
	『反障害原論』への補説的断章（2）*	24 P
	*なぜ、今マルクスなのかー『反障害原論』の隠されたサブタイトルー	
21号	2010.3.15	
	「障がい者制度改革推進会議」のこと	3 P
	対話の中から	5 P
	読書メモ	9 P
	『反障害原論』への補説的断章（1）*	20 P
	*『反障害原論』第一刷筆者校正1	
20号	2010.2.7	
	とうとう政府文書に‘障がい’表記が……	3 P
	読書メモ 木村敏著作	5 P
	雑感 老いと障害問題	7 P
19号	2009.2.11	
	新しい「障害者運動」ー反障害運動を起こすために ー「反障害通信」再刊にあたってー	3 P
	追悼	6 P

出版案内	7 P
書評 『障害学研究4 特集：経済学と障害学の対話』	8 P
18号 2007.12.1	
「障害者権利条約」や「障害者差別禁止法」は	
反障害=反差別の道具=手段になりえるのか？	3 P
たわしの読書メモ (15)	5 P
反障害原論(16)	11 P
17号 2007.9.30	
特別なニーズ	3 P
たわしの読書メモ (14)	5 P
反障害原論(15)	7 P
16号 2007.7.27	
“合理的配慮”という誤訳？	3 P
たわしの読書メモ (13)	5 P
書評 吉田おさみ『“狂気”からの反撃』	12 P
反障害原論(14)	14 P
15号 2007.5.22	
「障害の社会モデル」と障害関係論	3 P
たわしの読書メモ (12)	4 P
書評 横田弘『障害者殺しの思想』	11 P
反障害原論(13)	13 P
14号 2007.4.20	
基本所得保障	3 P
たわしの読書メモ (11)	5 P
反障害原論(12)	10 P
13号 2007.2.12	
グローバルイゼーションに対抗する	
ユニバーサリイゼーション	3 P
たわしの読書メモ (10)	4 P
書評 横塚晃一『母よ！殺すな』	9 P
反障害原論(11)	11 P
12号 2007.1.7	
「はやく、ゆっくり」	3 P
手話サークル・手話通訳のジレンマ	4 P
たわしの読書メモ (9)	6 P
反障害原論(10)	7 P

11号	2006.11.26	
	どうでもいいじゃん！	3 P
	手話は単語が少ない???	5 P
	たわしの読書メモ (8)	7 P
	反障害原論(9)	10 P
10号	2006.10.20	
	ブーメラン	3 P
	たわしの読書メモ (7)	6 P
	誰のための手話通訳?	7 P
	「心はどこにあるの?」をめぐる応答	10 P
	反障害原論(8)	12 P
9号	2006.9.17	
	障害に関する理論的深化と展開の協働作業のために	3 P
	たわしの読書メモ (6)	5 P
	手話と差別語	6 P
	ユニバーサル・デザインの利害の衝突	8 P
	反障害原論(7)	9 P
8号	2006.8.9	
	自己責任と社会の責任・社会的責任	3 P
	たわしの読書メモ (5)	5 P
	「障害者自立支援法」成立下の手話通訳有料化の動きの中で	6 P
	被障害者の労働崇拜	8 P
	反障害原論(6)	10 P
7号	2006.7.5	
	「障害者福祉事業」はサービスなのか	3 P
	たわしの読書メモ (4)	5 P
	「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化—その2	6 P
	反障害原論(5)	9 P
6号	2006.5.30	
	小泉構造改革の中身—参議院予算委員会審議の中から	3 P
	「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化	6 P
	反障害運動—反差別運動の運動スタイル	7 P
	たわしの読書メモ (3)	9 P
	反障害原論(4)	10 P
5号	2006.4.5	
	「差別者の言葉で反差別—反障害運動は進められない	2 P

	新しい手話づくりについて	4 P
	反障害原論(3)	6 P
4号	2006.2.10	
	「障害者自立支援法」の成立は何を意味するのか?	2 P
	書評 杉野昭博 「障害」概念の脱構築	
	— 「障害」学会への期待」との対話	5 P
	“障害” という手話をめぐるパラダイム転換	8 P
	反障害原論(2)	9 P
3号	2005.12.5	
	在日外国人無年金問題はなぜ解決を阻まれるのか?	3 P
	「ろう文化宣言以後」の以後	7 P
	書評 中西正司・上野千鶴子『当事者主権』	12 P
2号	2005.11.1	
	「福祉切捨ての論理」批判と「福祉の未来」	
	反障害原論(1)	
創刊号	2005.9.1	
	「反障害研究会」結成への呼びかけ	